

拠出金名：国連環境計画／北西太平洋地域海行動計画／活動費分担金

国際機関等名	国連環境計画／北西太平洋地域海行動計画 (英文名称・略称) United Nations Environment Programme / North-west Pacific Action Plan (UNEP/NOWPAP)					
種別	国連本体	国連専門機関	その他			
所轄官庁担当局課名	外務省大臣官房国際社会協力部地球環境課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単位	金額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート		
平成16年度	13,750	125		1 \$ = 110円	(2004年) 39.68	100
平成15年度	15,250	125		1 \$ = 122円	(2003年) 39.68	100
平成14年度	15,250	125		1 \$ = 122円	(2002年) 39.68	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2004年度決算)		
	国名	(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 341,332ドル		
1位	日本	125	39.68	当該年度の支出 270,151ドル		
2位	韓国	100	31.75	次年度への繰越 71,181ドル		
3位	中国	40	12.70	会計検査機関名		
4位	ロシア	50	15.87	国連会計検査委員会 (Board of Auditors)		
5位				(現在の構成員の出身国：南ア、仏、フィリピン)		
上記の率及び順位は2004年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>日本海及び黄海について各沿岸国が独自に研究調査等を行っているなか、沿岸国間でこれらの海洋の環境保全等について協力することが重要との認識から、多国間協力の枠組みとして本件行動計画が設立された。北西太平洋地域の統合された海洋環境保全に資することを目的として、北西太平洋地域の海洋及び沿岸の環境の保護、管理及び開発のための行動計画の点検を行っている。こうした取組みは、深刻な海洋汚染(特に不法投棄、投棄物の海岸漂着、座礁事故等に伴う海水汚濁等)に頻繁に直面している我が国日本海沿岸地域にとって極めて有益な取組みである。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>平成16年11月、我が国の富山県においてNOWPAP本部事務局(地域調整ユニット:RCU)が設置されたことを受け、現在、政府間会合等を通じ、将来のRCUの責任分担のあり方を含むNOWPAPの組織の合理化と機能強化の方策につき鋭意検討を進めている。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上	本部事務局(RCU)設置済みのためRCU運営費の頁に記載。	当該機関の職員数及び邦人職員が職員全体に占める率	本部事務局(RCU)設置済みのためRCU運営費の頁に記載。			
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称	職員氏名		備考			
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
本部事務局(RCU)設置済みのためRCU運営費の頁に記載。						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2002年～2004年)。